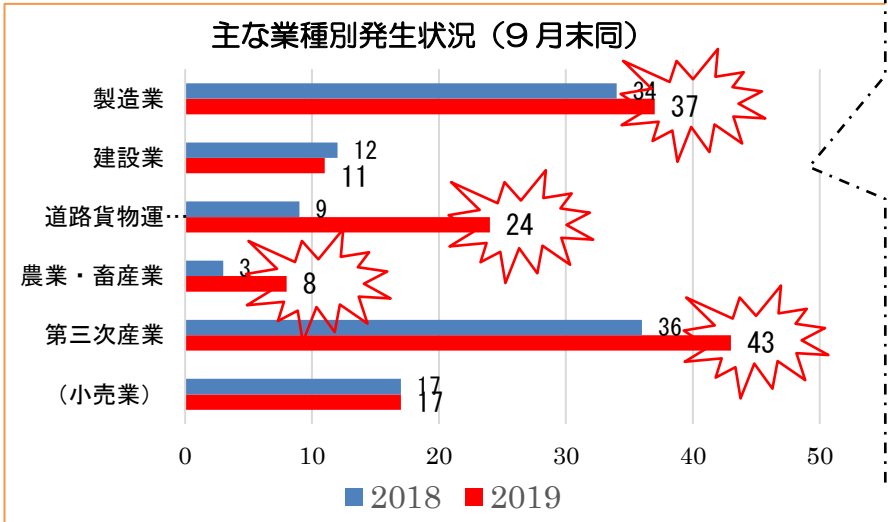




# 令和元年 9 月末労働災害発生状況 ～死亡災害 2 件を含む増加傾向～

9 月末現在、前年同期 **25.5%の増加!**

真岡労働基準監督署管内の令和元年 9 月末現在の労働災害は、前年同期に比べ **25 人増加 (25.5%増加)** した 123 人です。

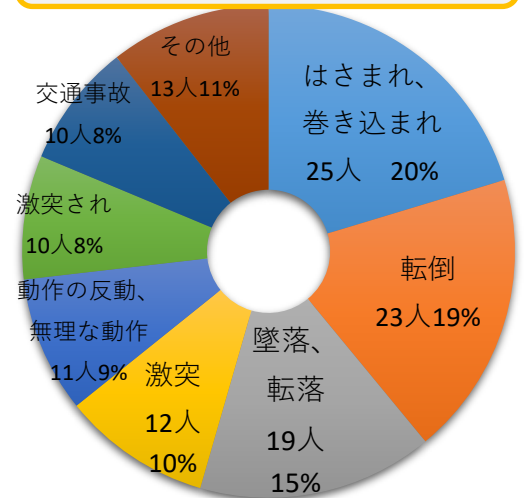


9 月末現在の主な労働災害発生状況です。建設業(1 件減)及び林業(4 件減)は減少したものの、

- 製造業 8.8%増加
- 道路貨物運送業 167%増加
- 農林・畜産業 167%増加
- 第三次産業 19%増加

と増加しています。

## 事故の型別 労働災害発生状況

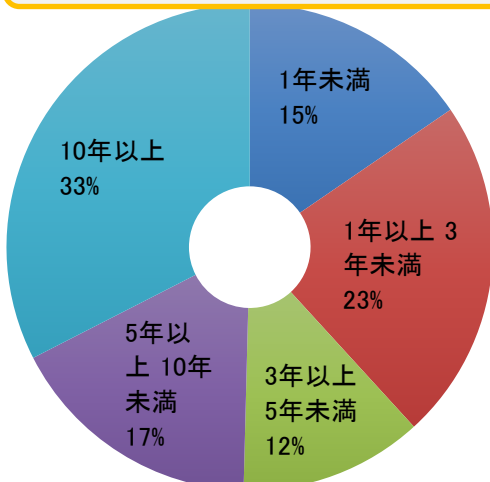


8 月末、9 月初旬に、製造業において、「はさまれ・巻き込まれ災害」による死亡災害が発生しています。

この 2 件の死亡労働災害の原因として、設備的な問題(手すり等の安全装置の欠落)、や作業手順を守らないこと(運転開始前合図等)がありました。

年末年始に向けて、職場の中に、「不安全状態」や「不安全行動」がないか再点検をしましょう。

## 経験年数別 労働災害発生状況



本年 9 月末現在の被災労働者の半数以上が経験年数 5 年未満、また、3 分の 1 以上が経験年数 3 年未満の労働者です。

KY (危険予知) やヒヤリ・ハット、また、RA (リスクアセスメント) などに積極的に取り組み、安全衛生活動を積み重ねて、職場の安全意識の醸成を図りましょう。

## ～ 2019.9月末 業種別労働災害発生状況 ～

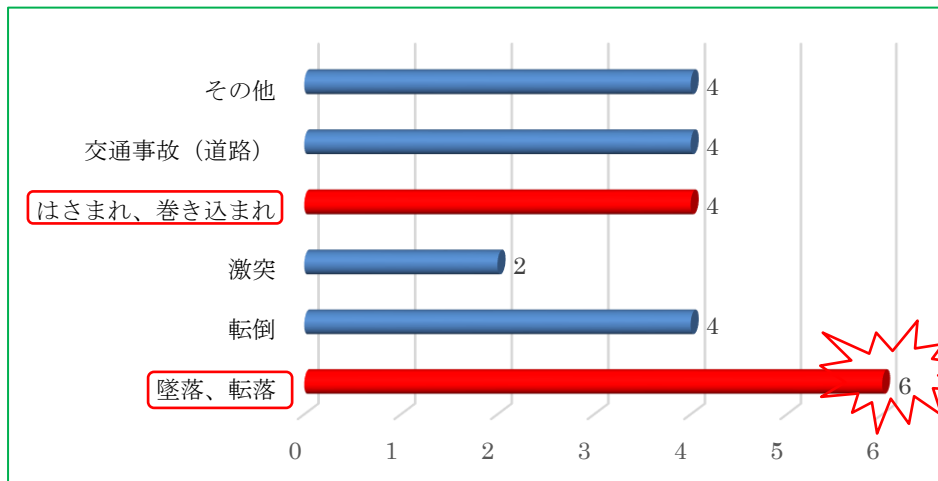
### ◇ 製造業 チェックポイント⇒**機械の完全停止と作業スペースの確保**



機械を停止しなかったことや**作業手順**を守らずに機械に「はさまれ」災害が発生しました。また、作業中（移動中）に、設備等に身体を「激突」させる災害が多発しています。

うち2人が  
死亡労働災害

### ◇ 道路貨物運送業・貨物取扱業 チェックポイント⇒**荷役作業時の安全確認**

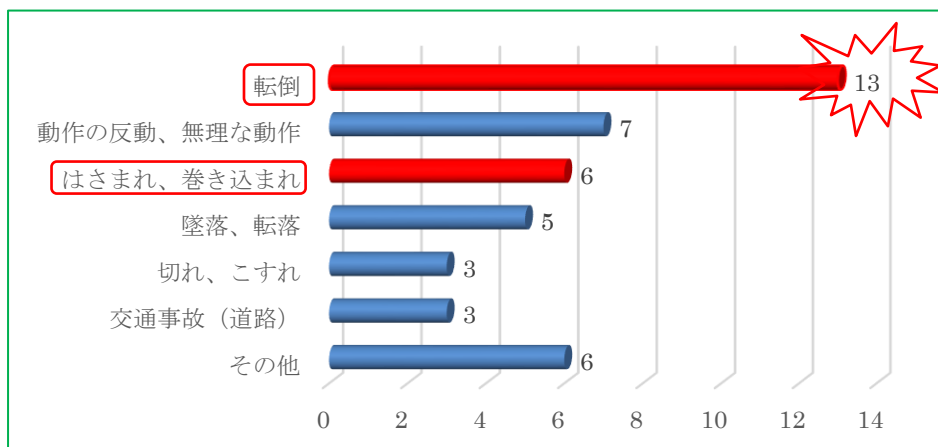


荷役作業中に多発しています。

荷役作業中に「荷」に身体の一部がはさまれる災害やトラックの荷台やプラットフォームから墜落する災害が発生しています。

荷役作業の作業手順を再確認しましょう。

### ◇ 第三次産業 チェックポイント⇒**転倒災害防止対策**



作業中や移動中の**転倒災害**が多発しています。

職場内の転倒災害の危険ポイントの洗い出し（**危険マップ**の作製）と対策（**見える化**等の表示対策）、また、**安全教育**等による意識向上を図りましょう。

**労働災害防止のため、ぜひとも労使一体となって、職場全体で「安全点検」を実施しましょう！！**

真岡労働基準監督署〔所在地：真岡市荒町 5203 TEL：0285-82-4443〕